アカテツ

科名	アカテツ
学名	Pouteria obovata
別名	

区分	木本類
分布	鹿児島（宝島以南）沖縄、小笠原、中国、台湾、熱帯アジア
葉の形	長楕円形
葉の縁	全縁
葉の先	鈍形
葉の種類	単葉
葉の付方	互生
葉の基部	漸尖形
実の種類	液果
花・萼色	白色

説明

海岸に面した平地などに生育し、高さ約10m に達する高木もあれば、低木になるものもあり、小枝や葉の裏面には赤い褐色または灰褐色の短い毛が生えます。葉は革質で長さ5-9 ㎝です。花は腋生で多数咲き径5-6 ㎜です。花の色はごく淡い灰白色ですが、まれにしか咲きません。実は黒色のような藍色に熟します。アカテツに似た植物でハマビワがありますが、アカテツの葉裏が光沢が有るのに対し、ハマビワは光沢が有りません。